



視聴覚資料の取扱いに関する検討 について

コンテンツ課目録情報管理係実務研修生
三瓶由紀子



国立情報学研究所実務研修

- 実務研修とは

- ・対象
- ・研修期間
- ・研修内容

- 研修テーマ

「視聴覚資料のコーディングマニュアル作成」



研修テーマ設定の動機

- 視聴覚資料の目録業務
 - ・北海道大学附属図書館北分館
- 目録時の問題
 - ・書誌登録時
 - ・所蔵登録時
 - ・書誌レコード調整
- マニュアルの必要性
 - ・考え方
 - ・書誌記述の基準・方法



研修内容(1) スケジュール

- 7月 文献調査、事例調査、マニュアル案作成
第1回会議開催
- 8月 事例調査、マニュアル案作成・検討
第2回会議開催
- 9月 事例調査、マニュアル案作成・検討
第3回会議開催
- 10月 事例調査、マニュアル案作成・検討
第4回会議開催



研修内容(2) 検討方法

- 案の作成
- 内容検討
- メーリングリストの使用
- 会議用webページの設置



研修内容(3) 作業

- 文献調査
- 事例調査
- 案の作成
- メーリングリスト主催
- Webページ管理
- 会議資料作成
- 会議開催の事務手続き



研修内容(4) 会議

- 検討会議メンバー
 - ・NIIスタッフ2名+CAT参加館より3名+実務研修生
- 開催頻度
 - ・月1回
- 主な検討事項
 - ・目録作成時の考え方
 - ・文章の内容
 - ・記述例



作成物

- 視聴覚資料に関する取扱いおよび解説(案)
- コーディングマニュアル(視聴覚資料に関する抜粋集)(案)
- コーディングマニュアル(視聴覚資料に関する抜粋集)補足(案)



作成物(1) 取扱いおよび解説

- 準拠する目録規則
 - ・日本目録規則と英米目録規則
 - ・コーディングマニュアルの適用範囲

- 視聴覚資料の特性
 - ・図書資料との違い
 - ・視聴覚資料に特有の性質



作成物(2) コーディングマニュアル

- 特徴

- ・構成：録音資料編、映像資料編
- ・書誌レコード作成単位
- ・和洋区分
- ・付属資料
- ・記録・再生方式
- ・記述例

- 検討事項

- ・複合媒体資料



作成物(3) 補足

- 取扱い、コーディングマニュアルの補足
 - ・用語の解説
 - ・主な視聴覚資料の解説
 - ・VTフィールドの定義



今後の予定

- 第4回検討会議の開催(10月中旬)
- 検討の継続
 - ・未決定事項の検討
 - ・記述例の追加
 - ・事務局引継ぎ
- 案の公開・意見公募
- 2006年度中の運用開始を目指す



まとめ

- 検討作業

- 作成物



おわりに

- コーディングマニュアルを作ること
- 二つの視点
 - 参加館としての考え方
 - 規則作成者としての考え方
- NIIへの働きかけ